

令和 3 年 11 月 10 日

令和 3 年度福島大学国際交流センター 国際理解講演会の開催について

国際交流センターでは、「将来、グローバル人材として世界へ飛び立ちたい！」
「世界を視野に入れて働きたい！」といった学生やその保護者様を対象として、
国際理解講演会を開催いたします。

今回は、国際協力機構（JICA）国際協力専門家で、サモアに赴任されている三村
悟氏を講師にお招きし、オンラインライブ形式でご講演いただきます。世界で活
躍されている三村様から、太平洋のサモアからの映像を交えて、JICA や国際機関
で働くことの楽しさと苦勞、地球環境や SDGs について、お話いただきます。

【日時】 令和 3 年 11 月 24 日(水) 13:00~14:00

【会場】 福島大学共通講義棟 M 4 教室（住所：福島市金谷川 1 番地）
対面及びオンライン（Zoom 接続）で開催いたします。

【講演内容】「小さな島から地球のサステナビリティを考えてみる」
・ サモアについてー小さな島の心やさしい大きな人たち（異文化理解）
・ プラスチックと地球環境、太平洋地域環境計画・SPREP の役割について
（仕事内容、SDGs）
・ JICA や国際機関で働くことの楽しさと苦勞（キャリア形成）

【参加対象者】

主な参加者：福島大学に在籍する学生、保護者様 *一般の方もご参加可能です*
参加の方には、申込み時に、参加方法（対面又はオンライン）を選択いた
だきます。ご取材くださる場合には、事前に国際交流センターまでご連絡をお
願いいたします。

【その他】

国際理解講演会終了後は、同会場で「2021 秋の留学フェア」が開催されます。

留学フェアは本学学生、保護者様のみとなります

（お問い合わせ先）
学生・留学生課
国際交流センター 六ヶ所
電 話：024-503-3066
メール：ryugaku@adb.fukushima-u.ac.jp

国際的に活躍したい!

ちいさな島から 地球の サステナビリティを 考えてみる

異文化
理解



キャリア
形成



SDGs

LIVE



心の優しい人たちが暮らす太平洋に浮かぶ小さな島サモア。
ここで国際チームと共に地球環境問題に取り組んでいる三村
悟氏より、生活の様子やJICAや国際機関で働くことの楽しさ・
苦労についてお話いただきます。ぜひ世界で活躍しキャリア
を積んでいくことの魅力に触れてみてください。あなたも自
分自身の可能性を広げてみませんか？

2021

開催
日時

11.24

13:00-14:00 WED

対象者

福島大学在學生とその保護者
一般の方にも開放しております。

講義形式

対面およびオンライン配信
Zoomを使用して配信します。

会場

福島大学講義棟M4教室
福島市金谷川1番地

参加申込

申込フォームまたはメール

参加をご希望の方は、左のリンクよりお申し込みください。2名以上お申し込みの場合は、お手数ですが1名ずつお申し込みください。国際交流センターのメールによるお申し込みも受け付けております。メールの場合は①参加方法(対面及びオンライン)②氏名③学籍番号(在学生の方)をご記入の上返信してください。

その他

講演会終了後に同会場では2021秋の留学フェア(留学制度説明や留学経験者からの報告)を開催します。ご都合のつく方は、ぜひ留学フェアにもご参加ください。
(福島大学秋の留学フェア開催時間/14:10-16:30)

講師紹介

JICA国際協力専門家

福島大学うつくしまふくしま
未来支援センター客員教授

三村 悟氏

Mimura Satoru



大学卒業後、民間企業勤務を経て(独)国際協力機構(JICA)入職、大洋州課長、地球環境部次長、JICA東北次長。2012~2015年まで福島大学出向。現在、南太平洋の島々のごみ問題に取り組む「大洋州地域廃棄物管理改善支援プロジェクト(J-PRISM II)」チーフアドバイザーとして、サモア国にある国際機関・太平洋地域環境計画(SPREP)勤務。福島大学うつくしまふくしま未来支援センター客員教授。

お問い合わせ

福島大学国際交流センター

e-mail:ryugaku@adb.fukushima-u.ac.jp
TEL:024-503-3066



メール作成用QRコード

・オンラインで参加される方については、開催日の前日までにZoomURLを登録メールにお知らせ致します。

・新型コロナウイルス感染予防と流行拡大防止対策を実施して開催しますが、今後の状況によっては、オンライン配信のみでの開催となる場合があります。

